

《令和8年度 鳥取県西部歯科医師会・口腔介護研修会》

「最期まで寄り添う口腔管理」と「口腔連携強化加算」

処暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の諸事業に格別のご配慮を賜り、誠にありがたく存じます。

さて、今年度標記研修会は「口腔管理：最期まで寄り添う」と「口腔連携強化加算」をテーマに企画しました。

歯科がなかなか看取りまでかわかることはありません。しかしながら、旅立つ方の尊厳を考えたとき口腔管理は最後の時まで必要です。その尊厳を守るために多職種でできることを考えたいと思います。

また令和6年度の介護報酬改定で新設された口腔連携強化加算は単位の低さや居宅療養管理指導との併算定不可などの問題から拡がりが見られません。本加算のスムーズな算定を地域に周知できればと考えました。

そこで、講師には終末期、看取りまで寄り添い続ける歯科医 飯田良平先生（ヒューマンデンタルクリニック院長）と厚労老健事業で口腔連携強化加算関連事業にかかわっておられる奥村拓真先生（北海道大学歯学研究院 口腔医学部門 口腔健康科学分野 助教）をお迎えします。

両テーマについて現場で感じている課題や連携の工夫について、参加者の方々も含め多職種で意見交換したいと考えております。

日頃の実務に直結するヒントを得られる機会として介護、医療、歯科、訪問支援に関わる皆さまの参加をお待ちしております。

記

日時：令和8年10月4日（日） 9時30分～13時00分（予定）

会場：鳥取県西部歯科医師会 2階講堂（米子市両三柳104-1）

開催形式：ハイブリッド（会場 と Zoomによるオンライン聴講）

内容：9時30分～11時30分 講演①

『 尊厳を守り最期まで寄り添う歯科医療 』

講師：ヒューマンデンタルクリニック 院長 飯田良平 先生

11時30分～12時15分 講演②

『 口腔連携強化加算 ～スムーズな算定～ 』（仮題）

講師：北海道大学歯学研究院 口腔医学部門 口腔健康科学分野

助教 奥村拓真 先生

12時15分～12時45分 ディスカッション・質疑応答

12時45分～13時00分 アンケート記入/閉会

【問い合わせ先】

鳥取県西部歯科医師会事務局 TEL (0859) 33-3864 Fax(0859)33-3925 担当：オリオク

10月4日(日) 鳥取県西部歯科医師会・口腔介護研修会

FAX 申し込み ・会場参加します

準備の都合上、10月2日(金)までにお申し込みください。

勤務先	氏名	職種	連絡先

◎オンラインご希望の方は必ず、申込フォームからお願いいたします。
QRコードまたは、本会ホームページ(最新のお知らせ)からもアクセスできます。



飯田 良平 先生

【ご略歴】平成9年 3月 鶴見大学歯学部歯学科 卒業
平成13年 1月 鶴見大学歯学部 助手(高齢者歯科学講座)～助教に至る
担当：鶴見大学歯学部附属病院高齢者歯科・摂食嚥下リハビリテーション外来主任
平成30年 3月退職、現在 口腔リハビリテーション補綴学講座非常勤講師
下記医療機関を兼務
鶴見大学歯学部附属病院高齢者歯科、横浜市歯科保健医療センター
歯科診療所(吉武歯科医院)、東京都立神経病院
医療法人社団東京愛成会高月病院(精神科)、藤沢市口腔保健センター
横浜市立みなと赤十字病院
医療法人社団 為世為人会 川崎ヒューマンクリニック
令和2年(2020年)4月より
医療法人社団為世為人会 ヒューマンデンタルクリニック 院長(横浜市都筑区)

尊厳を守り最期まで寄り添う歯科医療 【抄録一部】

口から食べることが難しくなるということは、人生の最終ステージが見えてくることでもあります。神経難病や癌の終末期の方、死を受容した方々に我々は何ができるのでしょうか。人生の最終章には歯科にしかできない仕事があり、たくさんの感謝を伝えられることもあります。私のクリニックでは『口の尊厳』をモットーに掲げ、最後まできれいな口を維持すること、最後まで食べることを支援しています。歯科訪問診療での症例、終末期の症例を中心に供覧させていただき、皆様と歯科の可能性や問題について忌憚のない意見を交わしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

鳥取県西部歯科医師会事務局 TEL (0859) 33-3864 Fax(0859)33-3925 担当：オリオク